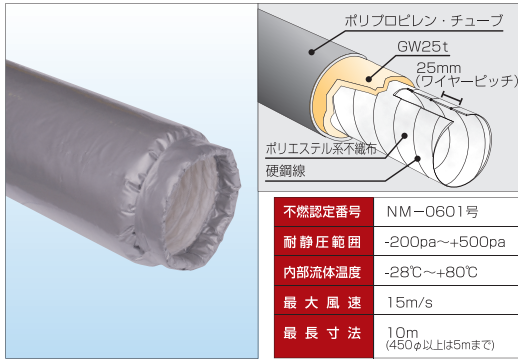


JIB



- 弊社製フレキシブルダクトとして、最もリーズナブルな価格帯でご提供しております。
- 低圧ダクト用として、保温・消音が必要な系統にお使いいただけます。
- 塩化ビニールや接着剤を使用していないため、環境にやさしい製品です。
- 最長10mまで、口径は最小50mmφから最大500mmφまで幅広くご用意しました。

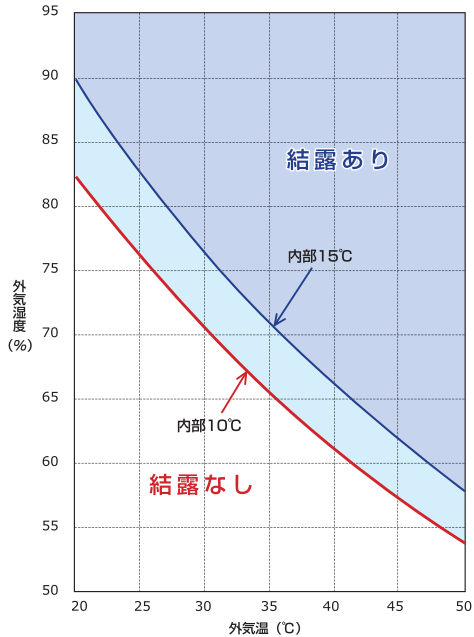
呼称口径 (mm)	有効内径 (mm)	重量 (g)
50	53	300
75	78	390
100	105	410
125	130	490
150	155	575
175	180	680
200	205	765
225	230	850
250	257	1060
275	282	1203
300	307	1250
325	332	1397
350	357	1445
375	383	1543
400	408	1640
450	458	1845
500	508	2050

*重量は製品1mあたり、誤差±10%

保温性能



結露データ



消音性能



▶JIBフレックス [1m] 減音データ表(dB)

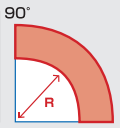
口径	オクターブ別中心周波数帯(Hz)							
	63	125	250	500	1000	2000	4000	8000
100φ	6.0	9.0	16.0	33.0	34.0	38.0	43.0	35.0
150φ	5.0	7.0	15.0	24.0	26.0	31.0	31.0	27.0
175φ	5.0	9.0	12.0	21.0	24.0	32.0	29.0	22.0
200φ	3.0	7.0	11.0	21.0	21.0	34.0	23.0	21.0
250φ	3.0	5.0	13.0	19.0	23.0	30.0	21.0	20.0
300φ	4.0	5.0	15.0	14.0	19.0	25.0	19.0	19.0

▶最小曲率半径

JIBフレックスをエルボ等に曲げる際は、必ず下表を参考にしてください。
最小曲率半径の長さは、ダクトの内側表面から半径の中心までです。

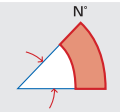
90°最小曲率半径は

内径	最小曲率半径
100mm~175mm	内径の1倍
200mm~300mm	// 1½倍
350mm~400mm	// 2倍



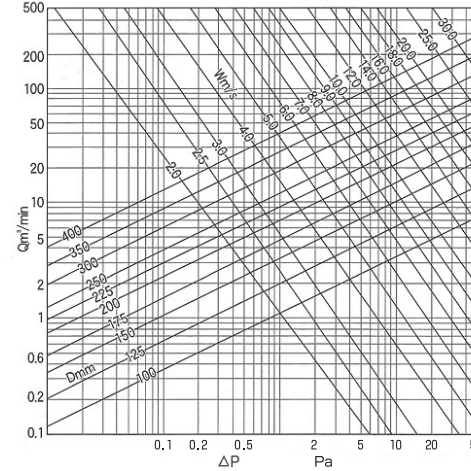
N°の最小曲率半径は

$\frac{N}{90} \times 90^\circ$ の最小曲率半径



圧力損失

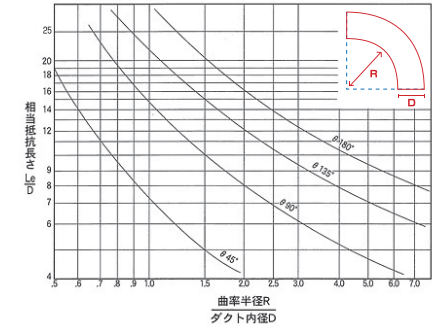
▶図-1 圧力損失線図



圧力損失

JIBフレックスの空気特性を詳細に測定し、実際の設計・施工時に役立つ圧力損失線図を作成しました。曲り角、曲りの曲率半径とダクト内径比を、種々に変えて圧力損失を測定した結果、曲りの抵抗係数を求め、曲りに生じる圧力損失と、等しい損失を与える直線ダクトの、相当長さを求める線図を作成しました。

▶図-2 曲がり部の圧力損失線図



例題

内径250mmのJIBフレックスを標準状態で、曲がり角90°、曲率半径Rを500mmとして用いる場合、この曲がりダクトの相当長さはいくらか。

解

曲率半径Rとダクト内径Dとの比 $\frac{R}{D} = \frac{500}{250} = 2$ となるから、図-2において横軸 $R/D = 2$ の点を取り、この点から垂直にたどり、 $\theta = 90^\circ$ の線と交った点から左方へ縦軸 $L/D = 8$ を読み取ると、 $L = 8 \times 250 = 2,000\text{mm}$ となり相当抵抗長さ L_e は2.0mになる。さらに曲がり部の圧力損失を求めるには、図-1を用い、 $L_e = 2.0\text{m}$ に対し与えられた $Q\text{m}^3/\text{min}$ (または $w\text{m}^3/\text{s}$) のときの ΔP を読みとることができる。

線図の使用方法

Q & A

例題

内径100mmのJIBフレックス1mを直線上に置き、流量 $Q = 6\text{m}^3/\text{min}$ の標準状態の空気を送るときの圧力損失を求め。

解

図-1を用い、流量を示す縦軸に流量 $Q = 6\text{m}^3/\text{min}$ の点を取り、これを右へたどって内径 $D = 100\text{mm}$ の斜線との交点を求め、この交点を通る風速一定線から $W = 11.2\text{m/s}$ の風速が得られる。さらにこの点から横軸へ垂線を下ろすとダクト1mの圧力損失は $\Delta P = 30\text{Pa}$ を読みとることができる。

梱包形態

圧縮梱包で省スペース・省コスト

JIBフレックスは長さ比率で原寸の1/7、体積比率で1/4に圧縮し、梱包できます。在庫スペースを少なくすることはもちろん、運搬・搬入・場重作業でもコスト削減につながります。

梱包形態はダンボールとポリ袋の2種類をご用意

ダンボール	口径ごとに専用箱をご用意しております。省スペースで在庫しやすい形状です。
ポリ袋	軽くて丈夫なポリ袋に圧縮梱包します。運搬が楽で、ゴミを減らすことが出来ます。

特殊仕様

外皮：黒色仕様



JIBフレックスの外部被覆材を、黒色にて製作可能です。